

(様式第 16 号)

令和 3 年度みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名	仙台市				
事業名	ツキノワグマ対策強化事業				
<事業目的>					
近年、住宅地周辺においてクマの出没が相次いでいる。令和元年 7 月から 8 月にかけては、水の森公園周辺の住宅地に長期間にわたり繰り返し出没し、最終的には住宅地に留まる事件が発生し、令和 2 年 5 月にも、泉区内の要害川周辺の住宅地に数日間連続でクマが出没している。					
本事業では、クマによる被害を未然に防止するため、専門業者による現地調査を踏まえた誘因物や移動経路の特定、被害防止対策に係る助言等を行うほか、市民が適切な被害防除対策を講じることができるよう、クマ対策市民講座や啓発パネルの展示等を実施する。					
<table border="1"><tr><td>二酸化炭素削減効果</td><td>kg-CO₂</td></tr><tr><td>その他の効果</td><td></td></tr></table>		二酸化炭素削減効果	kg-CO ₂	その他の効果	
二酸化炭素削減効果	kg-CO ₂				
その他の効果					
<事業内容>					
クマの出没の状況に応じて、専門業者に現地調査を依頼し、誘引物の特定や移動経路の特定を行うとともに、被害防除対策に関する技術的な助言を行う。また、住宅地周辺で目撃情報が寄せられた際には、センサーカメラやドローンを用いた追跡調査を実施する。なお、人身被害等が発生する恐れがある場合には緊急捕獲を行うが、鳥獣保護管理法の規定により銃器を使用できない場合、麻酔銃による捕獲作業を行う。					
さらに、クマによる人身事故を未然に防止するため、クマの出没が多い地域において、クマの生態や被害に遭わない方法等について専門家がわかりやすく解説する「クマ対策市民講座」を年 15 回開催し、市民啓発を行う。					
					
啓発講座の様子	被害防除対策に関する助言・指導の様子				
<その他>					
当年度の事業費：5,290,000 円					
事業量：現地調査 70 件					
：追跡調査 センサーカメラ調査 14 日間、ドローン調査 2 回					
：啓発講座 15 回					
事業実施予定期間：令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 2 月 28 日					
補助率：100%					